

## 麻しんワクチン緊急接種事業について

## 1 経緯

本県における麻しんの発生は、2024年は0件だったが、2025年は海外渡航歴のある麻しんの届出が散見され、第24週からは渡航歴のない国内感染例の届出が続き、全国1位となった。5月には、麻しんの初発患者1例によって10本の緊急接種※<sub>1</sub>を実施した事例が発生した。

また、令和6年11月から、MRワクチン製造販売業者3社のうち1社の供給が停止し、ワクチンの供給体制が不安定な状況にある。

このため、緊急接種が必要な方がワクチンの在庫があり曜日を問わずに接種が可能な医療機関を探し出すことは困難であるとともに、接種希望者に自己負担が生じることが、限られた時間の中で緊急接種を行う上での課題であった。

そこで、ハイリスク者への緊急接種を確実に実施するため、定期接種の実施に影響を与えない方法による体制の整備を行うこととし、第1回感染症対策協議会でもお諮りさせていただいた上、令和7年度9月補正事業として予算計上の上、令和7年12月22日より事業を開始した。

※1 麻しん患者との接触後72時間以内にMRワクチンを緊急的に接種することで、発症を予防できる可能性があるとされている（『医療機関での麻疹対応ガイドライン第七版』（国立感染症研究所））。

## 2 事業概要

- 感染力が非常に強い麻しんについて、発症予防及びまん延防止の観点から、麻しん患者との接触者のうち希望者が、県が指定する拠点医療機関（10か所）において、無料でワクチンの緊急接種を受けられる体制を整備。
- 使用期限の迫ったMRワクチンは、医療機関職員で2回の接種記録が確認できていない又は十分な抗体を持たない者への接種※<sub>2</sub>にも用いることができることとし、未使用ワクチンの廃棄を可能な限り回避しながら、麻しん感染発生時の医療提供体制の強化を図る。
- 事業は、県から拠点医療機関への業務委託により実施。

※2 医療関係者等への接種…『医療機関での麻疹対応ガイドライン（第七版）』（国立感染症研究所）では、医療関係者は麻しんウイルスの曝露を受ける頻度が高く、発症することによる当該医療機関受診者及び周りの医療関係者への影響が大きいことから、すべての職員（事務職員を含む）及び実習生への予防接種の実施を推奨している。

## 3 緊急接種対象者

神奈川県民のうち、次の要件に全て合致する方

(1) 保健所により特定された「接触者」に該当すること

(2) 次の要件のア～エに全て合致すること、もしくはオに該当すること

ア 1972年10月1日以降に生まれた人

イ 生後6か月以上の人

ウ 麻しん患者と最初に接触してから72時間以内の人

エ 麻しんに感染したことの無い人で、かつ、いずれかに該当する人

(ア) MRワクチン未接種または接種歴が不明の人

(イ) MRワクチンの接種歴が1回の人

(ウ) MRワクチンの接種歴が2回だが、2回接種後の抗体検査により抗体価が低いことが分かった人で、その後未接種であった人

オ アからエには該当しないが、保健所において特に緊急接種が必要と判断される人

(3) 妊娠をしている人などの「接種不相当者」に該当しないこと

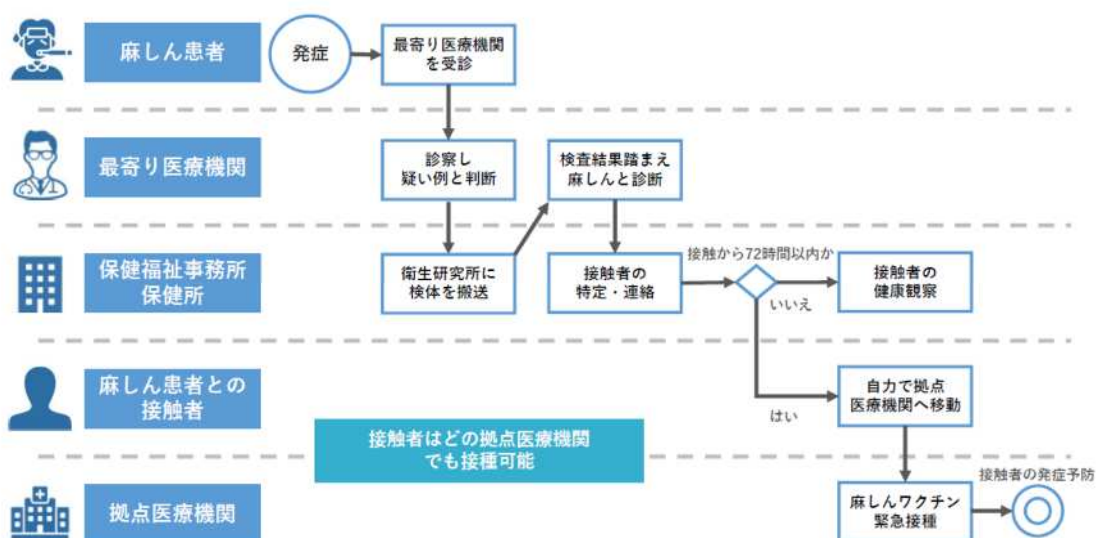
(4) 本事業による予防接種を希望すること

#### 4 拠点医療機関

県内の感染症指定医療機関等で、県が指定する拠点医療機関 10 箇所  
(実際に接種を行う医療機関は、接触者となった方に保健所から個別に案内する。)

#### 5 緊急接種の流れ

- (1) 麻しん患者と同室にいた方などの接触者に、保健所から連絡する。  
または、報道発表などを通じて、麻しん患者と同室にいたなど、接触者になったことが分かった場合であって、緊急接種を希望される方は地域の保健所に連絡。
- (2) 保健所が、緊急接種の対象者に該当するか確認する。
- (3) 緊急接種の対象者に該当した場合、保健所から最寄りの拠点医療機関に接触者の情報を送ったうえで、緊急接種を受ける拠点医療機関を案内する。
- (4) 拠点医療機関に行き、予診票の記載や問診等を経て緊急接種を行う。



#### 6 事業費負担及び令和8年度の事業実施について

- 令和7年度は、年度途中で県内において麻しんの広域的なアウトブレイクが発生したことを踏まえ、保健所設置市域を含めた全県を対象地域として、緊急的な対応として事業を立ち上げたものであり、特例的な対応として、県所管域以外の地域も県が費用を負担して、保健所設置市の協力も得て事業を実施している。
- 令和8年度も事業を継続するが、感染法上の責任区分に従い、保健所設置市ごとに県事業への参加の有無を決定の上、参加する場合の設置市域の事業費用は当該市において負担する。

#### 7 実績数

令和8年2月19日時点での緊急接種実施数：6件